

科目名	ビジネス教養B							年度	2024
英語科目名	Business Literacy B							学期	後期
学科・学年	マンガ・アニメーション科四年制 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	大石准也／鈴木大樹		教員の実務経験		有	実務経験の職種		マンガアシスタント／VFXデザイナー	
【科目の目的】 ・クリエイターにとって必要となる著作権の基礎的な知識を取得する ・ビジネス著作権検定Basic合格を目指す									
【科目の概要】 著作権は全てのクリエイターにとって必要知識である。 著作権に関する基礎的な知識を学習し、小テストや模擬試験などを実施する。 実際に著作権検定Basicの試験を実施する。									
【到達目標】 A. 小テストや模擬試験で得点率65%以上（著作権検定Basic 合格ライン）を目指す B. 著作権検定Basicに合格する									
【授業の注意点】 シラバスについて修正がある場合は授業開始時に連絡する。試験日の日程調整によっては各回数の延長や短縮などを行う場合がある。早めに目標を達成した場合は制作実習に関連する時間に割り当てる。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	著作権の概要を理解し、得点率90%以上となる	著作権の概要を理解し、得点率75%以上となる	著作権の概要を理解し、得点率65%以上となる	著作権の概要が理解できず、得点率50%以上となる	著作権の概要が理解できず、得点率49%以下となる				
到達目標 B	著作権検定Basic合格	著作権検定Basic合格	著作権検定Basic合格	著作権検定Basic不合格	著作権検定Basic不合格				
【教科書】 ビジネス著作権検定(Basic/初級) 公式テキスト									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 模擬試験や授業中に実施する小テストなどで評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ビジネス教養B			年度	2024
英語表記		Business Literacy B			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	概要説明 著作権とは何か	著作権の概要について理解する	1 著作権の概要	著作権の概要を理解する	3	
2	著作権で保護されるもの	著作権が保護する範囲について理解する	1 著作権で保護されるもの	著作権が保護する範囲について理解する	3	
3	著作権は誰が持つのか	著作権を持つ事例について理解する	1 著作権を持つ事例	著作権が発動する条件や事例について理解する	3	
4	著作権の内容	著作権の内容について理解する	1 著作権の内容	著作権の内容について理解する	3	
5	小テスト①	ここまでの学習範囲について小テストを実施	1 小テスト	ここまでの学習内容を理解する	1	
6	著作権はいつまで保護されるのか	著作権の保護期間について理解する	1 著作権の保護期間	著作権の保護期間について理解する	3	
7	他人の著作物の取り扱いについて	著作権と著作者人格権について理解する	1 他人の著作権の取り扱いについて	著作権と著作者人格権について理解する	3	
8	著作物を自由に使える場合	著作権を侵害しない条件について理解する	1 著作物の利用について	著作権を侵害しない条件について理解する	3	
9	著作物を伝える物を保護する制度	著作隣接権などについて理解する	1 著作物を伝える物を保護する制度について	著作隣接権などについて理解する	3	
10	小テスト②	ここまでの学習範囲について小テストを実施	1 小テスト	ここまでの学習内容を理解する	1	
11	著作物を勝手に使うとどうなるか	著作権を侵害した場合の措置について理解する	1 著作権の侵害について	著作権を侵害した場合の措置について理解する	3	
12	著作権に関する制度について	特許権などについて理解する	1 著作権に関する制度について	特許権などについて理解する	3	
13	模擬試験	ここまでの学習範囲について模擬試験を実施	1 模擬試験	ここまでの学習内容を理解する	1	
14	著作権検定Basic試験	著作権検定Basic試験を実施	1 著作権検定Basic試験	試験を実施し、合格する	1	
15	予備日、補講	試験日程や進捗によっては予備日に補講を実施する	1 補講の実施	学習内容に関する補講を実施する	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等